

《サイエイスクール オリジナル問題》

実験

火成岩がどのようにできるかを調べるため、次の実験を行いました。

- (1) 60℃の水にミョウバンを溶かして濃いミョウバン水溶液をつくり、あたためておいた2つのペトリ皿A, Bに入れた。
- (2) 図1のようにペトリ皿Aを発泡ポリスチレンの板の上
に、ペトリ皿Bを氷の上に置いた。しばらくするとそれぞれの結晶が図2
のようにできた。

図1

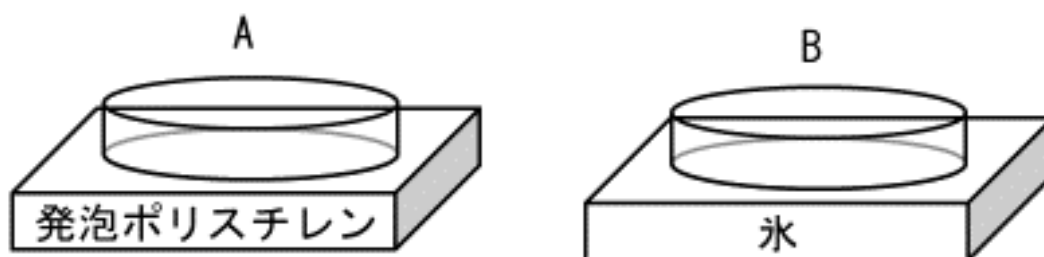

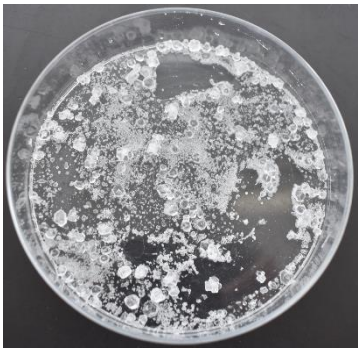


図2

ペトリ皿A	ペトリ皿B
	
<p>大きな結晶が重なり合うようにできた。</p>	<p>比較的小さく、不ぞろいの結晶ができた。</p>

問1 実験(2)において、図2のペトリ皿Aと同じようなつくりとなる火成岩のつくりを何といいますか。

問2 実験の結果から、問1のような組織をもつ火成岩はどのようにしてできると考えられますか。簡単に書きなさい。